

平成29年度 こじか保育園利用者（保護者）アンケート集計結果

（現：こじかこども園）

先日（H30.2）に実施しました利用者アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。下記のとおり、結果を報告させていただきます。皆様から寄せられた貴重なご意見を活かし、教育・保育内容の充実へ繋げたいと考えています。

回収率 85%（105名/124名）

	質 問 文	（当てはまる・どちらか といえば当てはまる） を、%で示しています
1	あなたは、子どもの前でも近所の人にあいさつをしている。	98
2	園では、園内外の人材の活用を進めているが、そのことは子どもの育ちにつながっていると感じる。	90
3	園や地域では、様々な体験活動の充実を図っているが、そのことは子どもの育ちにつながっていると感じる。	98
4	園は、保育活動の様子や情報をよくわかるように伝えている。	96
5	園は、安全などに配慮して施設・設備を整えている。	98
6	園では、就学先の学校と連携しているが、そのことで安心して就学できると感じる。	83
7	あなたは、子育てを通して、子どもの思いやりの心が育ってきていると感じる。	96
8	あなたは、子育てを通して、子どもの郷土（住んでいる地域や岡山市）を愛する心が育ってきていると感じる。	★ 74
9	あなたは、子どもが早寝早起きなど、規則正しい生活ができるようにしている。	92
10	あなたは、子どもが食事を好き嫌いなく摂ることができるよう子どもの食生活に気をつけている。	91
11	あなたは、年齢に応じた家庭の役割を子どもに与えている。	80
12	あなたの家族は、家族で地域行事に参加している。	★ 49
13	あなたは、子どもを様々な体験活動に参加させている。	★ 66
14	あなたは、地域の子どもたちに積極的に声かけをしている。	★ 48
15	地域の大人は、子どもの手本となるようにルールを守っている。	81
16	お子さんは、保育園に行くことを喜び、園生活を楽しんでいる。	97
17	保育園は、基本的な生活習慣が身につくように個に応じた指導を行っている。	99
18	保育園は、子どものことについて相談したり、思ったことを伝えたりしやすい。	90
19	あなたの家族は、みんなであいさつや返事をするようにしている。	98
20	あなたは、子どもの話をよく聞くようにしている。	99
21	お子さんは経験したことや思ったことを自分なりの言葉や表現で伝えようとしている。	100
22	お子さんは家族や先生、地域の人などにあいさつをしている。	89
23	お子さんは、保育園で大事にしている絵本の読み聞かせを通して、豊かな心や聞く力が育ってきていると感じる。	100
24	お子さんは、保育園で大事にしている「自律」の考え方で年齢相応の行動・思考が育ってきていると感じる。	94

※2枚目に自由記述についてのご意見・園の回答を載せています。

利用者（保護者）アンケートの自由記述の内容とその回答

●…保護者の自由記述の内容

《回答》…園の回答

●あか組くらいから歯磨きを保育園でも生活習慣の一つとしてできれば取り入れてほしいです。お昼ごはん後とか…きちんとできなくてもいいので持たせるだけでもちがうのではないかと思います。家でも朝、寝る前と頑張っているの…とか思います。人数が多く忙しい中いつもありがとうございます。先生たちは本当にすごいです。

《回答》

貴重なご意見ありがとうございます。昨年度の6月頃までは、園でも給食後の時間に、2歳児（あか組）・3歳児（もも組）・4歳児（きい組）・5歳児クラス（みどり組）が歯磨きを行っていました。給食後の時間は、まだ給食を食べている子への対応、排泄をしている子への対応、着替えをしている子への対応、食事後の片付けをして遊びや午睡の布団を準備をしなければならぬ等、一日の中でも最も多様な対応が必要な時間となっていました。保育者がそれぞれの子どもたちに対応をしていましたが、歯ブラシを自分で扱いきれない子どもは、口にくわえたまま保育室内を歩いたり、人に当たりそうになったりする場面が多く見られ、事故が起こる可能性が考えられました。また、手洗いの流しの中に歯ブラシを置いて、また口に入れようとしたり、自分のブラシで流しを磨こうとする子どももおり、衛生面でも目が離せない状態となっていました。そこで、昨年度の歯科健診時に歯科担当医の白石先生に相談をしました。低年齢の子どもたちは安全面や衛生面に留意しながら1人で十分に歯を磨くことができないため、園で一人ひとりの子どもに保育者が付きながら対応する事は難しいこと、園で中途半端に磨くことよりも家庭でしっかり仕上げ磨きをすることが必要であること等から、3歳児と2歳児クラスは歯磨きを園では行わないことにし、歯ブラシを自分で危険のないように扱いながら、自分で磨くことができる4歳児、5歳児クラスのみ園で食事後の歯磨きをするように変更しました。また、磨く時には、事故防止のために椅子に座って歯磨きをすることにしました。また、歯ブラシの使い方やうがいの仕方、衛生面で気を付けなければならないことをその都度指導しています。使った歯ブラシは、水洗い後に事務所の歯ブラシ消毒器で消毒し、他の子の歯ブラシと接触しないように、歯ブラシ立てに入れて管理しています。子どもの発達、安全面、集団生活における配慮や危険防止のため、このようにさせていただいておりますので、ご理解いただければと思います。口腔内の衛生管理は重要で一生続くものです。引き続きご家庭と連携を取りながら、子どもたちの虫歯予防等に努めていきたいと考えています。

●季節ごとの行事を大切に、子どもに触れさせていただいていること、こじか保育園に通えてよかったと感じています。いつもありがとうございます。

《回答》

日本には色々な変化を感じることでできる四季があり、伝統行事もたくさんあります。子どもたちにはできるだけ、その季節を感じながら、伝えていけることを園で伝えて経験させてあげたり、知る機会を作っていきたいと考えています。子どもたちが大きくなった時に、その時に感じた楽しさや知識が心に残っていて、また伝えていってくれるのではないかと思います。

●園での様々なルールなどしっかりと徹底されていて、保護者にもきちんと指導して下さるので、信頼して子どもを通わせることができました。また、季節に応じたたくさんの体験活動を実施して下さっていたので、こどもはとても楽しみながら成長していくことができたと思います。ありがとうございました。

《回答》

園の約束については、入園説明会や手紙などで細かくお伝えさせていただいております。こじかこども園では、子どもたちが、これから学童、思春期、そして大人へと成長していく過程を見通して、今の乳幼児期にご家庭の方に大切にさせていただきたいことをお伝えし、また園と家庭が一緒になって、子どもの成長を見守っていきたくと思っています。そのために、保護者の方には、少し厳しいようなことをお伝えさせていただくことがあるかもしれません。これから子どもたちが集団生活や社会に出て行くうえで、ルールがなぜ必要かを考えて守れること、自己中心的に考えるのではなく、他の人の立場に立って判断ができるようになって欲しいと考えています。園は集団生活の場ですので、それらのルールを皆さんに理解していただき、子どもたちの保育・教育の充実につながり、また利用されている方々にとっても利用しやすい場となるよう、今後もお伝えさせていただくことがあるかと思いますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。また、保護者の方からお気づきの点がありましたら、ご意見などお知らせください。

●いつもあたたかく子どもの成長を支えてくださりありがとうございます。毎日保育園に通ってあげられること、家では好き嫌いがあんなかなか食事が進まないこともあるのに、保育園の給食は「めっちゃおいしいんよ！」といつも笑顔で話してくれること、英語やプール、食育なども教えていただき、本当にこじかに通わせることができて良かったなあと感じています。今後もよろしく願いいたします。

《回答》

子どもたちが喜んで園に通ってくれることは、私たち職員も嬉しく思います。給食は子どもたちがとても楽しみにしている時間の一つです。園長・管理栄養士・栄養士・その他全職員で話をしながら、子どもたちの様子やそれぞれの職種の知識を出し合いながら、子どもたちの栄養面を考えて、できるだけ旬を取り入れた食材を使用し、多様な食材を取り入れたメニューを作成しています。また、年間で食育指導の計画を立てて実践をしています。子どもたちにとって、園での活動を通して、しっかり体を動かしてお腹が空いて、友だちや先生と楽しく会話をしながら食べる食事はとてもおいしいようです。苦手な物も、友だちがおいしそうに食べていると、食べてみようとする姿も見られています。ご家庭での食事の様子なども教えていただければ、参考にさせていただきます。職員間で話をし、個別の手立てをしていきたいと思っています。

英語のレッスンは、5歳児みどり組、4歳児きい組だけでなく、3歳以下のクラスにもサラ先生に入らせていただいています。ビッグブックを読んでもらったり、歌やダンスをしたり、また保育アシスタントとして、遊びや食事などの生活を一緒にしているので、小さいクラスの子も、自分たちから嬉しそうに関わっています。

プール（水泳教室）は、①自分の命を守るため、②健康な身体づくりのため、③挑戦しようとする意欲・達成感・精神力など様々な成長のため、年間を通して4歳児きい組と5歳児みどり組で取り組んでいます。夏には、園庭にプールを設置して全園児が水遊びの活動をします。個々の発達や状態を見て、その子一人一人に合わせた関わりをしていきながら、色々な活動をしていきたいと思っています。

●保育園では季節の行事や旬の食材に触れる機会など、家でも経験させる事ができていない事をたくさん経験させてもらえる環境を整えてくださっており感謝しています。色々な経験を通じて新たな発見などがあり、その刺激が成長につながっていると感じます。帰宅後には「今日は保育園でどんな事したの？」と、経験した事や感じた事を自分の言葉で表現できるように関わっているつもりですが、帰宅時間も遅く十分に時間をとれていない事も反省するところで、絵本に触れやすい環境を作ってください。絵本を読むことが大好きに育てています。絵本を通じた親子のふれあいの時間はこれからも大切にしていきたいです。園の先生たちは本当に熱心に丁寧に関わってください。親としてはありがたい限りですが、負担が大きくないかな…と心配に感じるところはあります。

《回答》

子どもたちは、1日の大半を園で過ごしています。帰宅後の忙しい中を会話が弾む時間を作ってください。とてもありがたい事です。子どもたちにとっても、親子での会話を通して自分の話を聞いてもらえて満足し、心が満たされていると思います。

また、園の子どもたちは絵本が大好きです。毎年、保護者会から絵本代を寄贈していただき、子どもたちに良い絵本を準備することができていますことに感謝申し上げます。

各クラスに子どもたちの年齢や発達に合った絵本コーナーを用意していますので、子どもたちはいつでも絵本を選んで手に取って見ることができています。

園でも、みんなで一緒に見たり、膝に乗せて、1人ずつ読んだりしています。その時には、絵本を手にして「自分も読んで！」と言わんばかりに集まって待っているほど、本当に子どもたちは絵本が大好きです。小さいころ読んでもらった記憶は、子どもたちの心にいつまでも残っています。是非、ご家庭でも子どもさんを膝に乗せて、絵本を読んであげていただきたいと思っています。職員へのご配慮も、大変ありがたく思います。私たちも子ども達と触れ合えることが何よりも幸せなことです。

●いつも安心して預けることが出来る環境を整えてくださりありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

《回答》

保護者の方のご理解、ご協力、ご支援に対しましては、職員一同、感謝しております。これからも保育、教育の質の向上を図り、子どもたちに生かしていきたいと思っています。

●子どもが喜んで行ってくれることが何より嬉しく思います。子どもが何かする時についつい手や口がでてしまいます。家でも自分で考えて行動できるよう、母が我慢しています。

《回答》

保護者の方が子どもの自律を意識されている事は、すごい事だと思います。大人は時間的なことも分かるし、こうやったらどうなるかという先のことまで予測ができるので、失敗なく早くできるようにと、つい手を出してしまったり、口を出してしまいがちになるのは分かります。それらを大人がしてしまうと、子どもたちは失敗なく、早くきれいにできます。しかし、子どもたちは自分で考えて判断し、行動する力は育っていきません。また、大人がいないと、どうすれば良いか考えることができなくなってしまいます。子どもたちは、できる力、やろうとする意欲はあります。自分でやってみる中で、失敗もあり、できた達成感も味わい、次への意欲へとつながっていきます。子どもの行動や考えを見守る（待つ）ことは大変ですが、それが自律への近道となります。長い目で子どもの成長と一緒に見守っていきましょう。

●いつも子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。我が子の生き生きとした意欲ある姿をみて、先生方、保育園でお世話になっているおかげだなと思います。先生のお部屋がガラス張り、様子をいつも伺えるのがいいと思います。（こんなにいろいろしていただいているんだと気付くこともあるので）

《回答》

こじかこども園の事務所からも、保護者の方や子ども達が見えて、いつも元気に挨拶をしてくれる子どもや保護者の方、また楽しそうに遊んだり、送迎をしている様子が伺えて、私たちも嬉しく思います。いつでも保護者の方が訪ねて来られるような空間づくりを心がけています。また何でも良いので、聞いてみたいことや相談などありましたら、いつでもお立ち寄りください。

●保護者会費300円/月を保育料と併せ引き落としにしてほしいです。（または半年ごとなどにまとめて回収してほしい）先生方も保育以外の仕事が増えて大変なのでは？

《回答》

保護者会費の集金については、今後保護者会で検討していただきます。また、認定こども園に移行後は、利用者負担額（保育料）は園での集金（郵便局自動払込み）となります。当月分の利用者負担額（保育料）を15日に口座より自動払込みにより、お支払いいただきます。法人の一括した口座となっており、16日以降で3園へ振替・支払等の業務を行っています。残高不足で引き落とせなかった場合、別途に個別の対応をしなければならず、他の2園にも影響が出てきます。毎月15日までに残高を確認していただき、全園児の収納が完了するようにお願いします。職員の業務の配慮までしていただきまして、ありがとうございます。

今回はお忙しい中、保護者の皆様にはアンケートのご協力をいただきありがとうございました。この結果を通して、保護者の方の子育ての中での意識や、子どもたちへの配慮、今後の課題等が理解できました。これらを元に、家庭との連携、地域とのつながり、園での取り組みなど、これから、どのようにしていけばよいかを職員で話し合っ、保育・教育に生かしていきたいと思ひます。これからも園と家庭と連携を取りながら、子どもの成長を見守っていきたく思ひますので、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。